

2016年 11月9日
発行：島根民医連 医系学生サポートセンター
Tel:0853-21-3360 Email:igakutai@gmail.com

松江生協病院 臨床研修病院説明会

@ビッグハート出雲

レセプションスペース11/5 (土)



2016年11月5日(土)臨床研修病院説明会を行い、島根大学5年生3名、3年生2名が参加しました。

第一部は、島根大学附属病院高度外傷センター助教の下条先生より「私のキャリアプラン」と題してご講演いただきました。その中で、現行の研修医制度が始まる前に出雲市民病院と松江生協病院を研修先として選んだ理由に「common diseaseを沢山診ることができる」、「病院全体で研修医を育てる環境がある」、「救急車を断らない」の3点を挙げられ、研修中の印象的なエピソードを聞かせていただきました。また、大学在学中から明確なキャリアプランを持っていたのではなく、研修先を決めるきっかけが友人に誘われての病院見学であったこと、先輩や同僚の言葉が今まで進んで来た道に大きく影響したことから「人との出会い」でキャリアプランは変わり得るものだとお話をされ、学生たちに「主体的であれ」、「どうなりたいか、どうすべきかを考えてそのための環境を自分で作る」ことが大事だというメッセージを送っていただきました。

第二部では、松江生協病院循環器内科の鈴木先生からの研修病院説明、クリニック紹介、新専門医制度についての説明をしていただき、その中で新制度への不安・疑問点については、ユーザーたる学生が声を出していくことが重要と述べられました。その後高濱院長も加わった参加者全員でキャリアプランについてのディスカッションを行い、①診療科、②医者として活躍するフィールド、③医療感・患者視点、④スタイル(ジェネラリスト、スペシャリスト)、⑤その他(家庭・趣味)の5項目について、それぞれがプランを紹介し、先輩医師のアドバイスを受けながらこれからすべきことを検討しました。

今回の企画全体を通して、学生に自分のキャリアプランを見つめるための良い刺激を与えることができたのではないかと思います。

新たな研修制度が開始されようとする現状で、学生が何を目指すかによって選ぶ病院の選択肢が狭くなる可能性があります。この説明会では松江生協病院の研修の魅力である「主体性を持ってやりたいことができる」部分をアピールしました。また、ディスカッションでは学生の思いも聞くことができ、病院側に必要なことも見えてきました。今後も学生の個別対応などを行い、研修医獲得に向けて努力をしていきたいと思っております。

